

「北九州SDGs登録制度」申請書

北九州市長 様

所在地 北九州市小倉南区横代北町2-5-25

団体名 山十株式会社

代表者 吉田裕彦

「北九州SDGs登録制度」について、関係書類を添付の上、下記のとおり申請します。

団体概要

(ふりがな)	やまじゅうかぶしきがいしゃ	
団体名	山十株式会社	
(ふりがな)	よしだひろひこ	
代表者氏名	吉田裕彦	
所在地	市内事業所	北九州市小倉南区 横代北町2丁目5-25
	主たる事業所	
事業概要	総合建材の卸売業・リフォーム業	
企業・NPO法人等の別	企業	
業種（企業のみ）	卸売業、小売業	
従業員数（企業のみ）	51～100人	
ホームページの有無	有	
ホームページURL	http://yamaju-k.co.jp/	

連絡先

担当部署	専務取締役
担当者	吉田達哉
電話番号	070-6519-8252
メールアドレス	tats_yoshida@yamaju-k.co.jp

提出書類

- ・様式1：SDGs達成に向けた取組状況（チェックシート）
- ・様式2：SDGs達成に向けた宣言書
- ・様式3：地域課題への取組み

SDGs達成に向けた取組状況(チェックシート)

No.	チェック項目	分類	関連する認定・表彰制度 取得していれば「具体的な取組内容」の記載は不要です	関連する主なゴール・ターゲット	具体的な取組内容	最も関連性のあるゴール・ターゲット	最も関連性のある「北九州市SDG未来都市計画」の指標や取組		
1	温室効果ガスの排出を抑制するため、エネルギーの使用状況の把握や使用効率の改善、再生可能エネルギーの利用などに取り組んでいる。	環境 (CO2削減)		 7.2	 9.4	 13.3	<ul style="list-style-type: none"> ・社有車に、EV、FCVを順次導入【2022年4月開始予定】 ・毎月、水道光熱費・車両費等の経費を全社員で共有 ・ユニフォームの一新で、クールビズ・ウォームビズの定着 ・樹脂サッシやLowEガラスの拡販による冷暖房使用量の削減 	ゴール	最も関連性のある「北九州市SDG未来都市計画」の指標
				ゴール13	環境(1)②				
				ターゲット	具体的な取組				
2	事業活動等から発生する廃棄物の管理及び処理を適切に行っている。 3R(リデュース、リユース、リサイクル)を実施するなど、循環型社会の構築に取り組んでいる。	環境 (廃棄物削減)		 9.4	 12.3、12.5	 13.3	<ul style="list-style-type: none"> ・紙の削減 → 社内文書等の電子化(クラウド化・アプリ化)により複合機のコピー数半減 ・廃棄物を適切に仕分けすることにより、種別に応じて各産廃業者に委託 	ゴール	指標
ゴール9	経済(2)④								
ターゲット	具体的な取組								
3	事業に伴う調達(原材料、部品、資材、サービス、使用する設備や事務用品等)について、環境負荷や人権などに配慮している。	環境・社会 { サプライチェーン管理 }		 10.2	 12.2	 13.3	<ul style="list-style-type: none"> ・浄水器一体型ウォーターサーバーを事務所と倉庫に設置。 ※従業員のペットボトル使用量削減とコスト減 	ゴール	指標
ゴール13	環境(1)②								
ターゲット	具体的な取組								
4	商品やサービスの安全性を担保する体制を整備すると共に、品質の向上や新たな技術の開発等に取り組んでいる。	経済・社会 (技術向上)		 8.2	 9.5	 12.5	<ul style="list-style-type: none"> 【安全】 ・月に1回の安全会議を行い、日々の業務のヒヤリハットと改善策を共有している。 【技術】 ・社員・性別に関わらず工事スキルの習熟表にて現状を把握し、半年に1回の評価項目に反映している。 	ゴール	指標
ゴール8									
ターゲット	具体的な取組								
8.2	経済(1)イ								
5	環境に配慮した商品やサービスの開発や、社会課題の解決につながる商品やサービスの提供に取り組んでいる。	環境・経済 ・社会 (商品開発)		 7.2	 9.4	 13.3	<ul style="list-style-type: none"> ・健康については歯磨き、防災については耐風シャッターなど、付加価値の高い商品に対して数値目標を定めて評価項目とし、拡販を行っている。 ・コケ緑化事業に関しては、現在取り組みを本格化させており、耕作放棄地を利用して栽培したコケ植物を使用し、それを加工して完成したコケマットやコケボードをマンション・ビル・工場等の屋上に設置することで、二酸化炭素固定や冷暖房費の削減、働き方の質向上に効果を発揮する。 	ゴール	指標
ゴール13									
ターゲット	具体的な取組								
13.3	社会(2)ア								
6	長時間労働の防止、テレワーク等の多様な働き方の導入など、良好な労働環境の整備に取り組んでいる。	経済・社会 { 労働環境整備 }		 3.4	 5.5	 8.8	<ul style="list-style-type: none"> ・勤怠管理アプリ導入と並行してテレワーク環境の構築を行っている。 ・会社の負荷業務を減らす専門のプロジェクトメンバーを作り、管理部と連携して社内業務の削減に取り組んでいる。 	ゴール	指標
ゴール8									
ターゲット	具体的な取組								
8.8	社会(1)イ								
7	年齢、性別、国籍、障害の有無等による不当な差別を防ぐ体制の整備等により、女性活躍など、多様な人材が活躍できる環境の構築に取り組んでいる。	社会 { ジェンダー平等 }		 5.5	 8.5、8.8	 10.2	<ul style="list-style-type: none"> ・今年度より運用を開始した人事評価制度により、社歴・職種別の処遇や評価方法が明記されたルールにて運用開始。(性別による処遇の差は一切無し。) 	ゴール	指標
ゴール5	社会(1)②								
ターゲット	具体的な取組								
5.5									
8	セクシャルハラスメントやパワーハラスメント、マタニティハラスメントなど、あらゆるハラスメント行為を防止するための体制を整備するなど、良好な職場環境の構築に取り組んでいる。	社会 { ハラスメント防止 }		 5.1、5.4	 8.8		<ul style="list-style-type: none"> ・社労士の指導により、ハラスメントに関わる項目について、就業規則に追記し、社員に認識を徹底 ・ハラスメント問題について相談できる弁護士・社労士との顧問契約 	ゴール	指標
ゴール5									
ターゲット	具体的な取組								
5.1	社会(1)イ								
9	疾病予防や早期発見、良好なメンタルヘルスの維持など、従業員の健康維持に取り組んでいる。	社会 (健康経営)		 3.4	 8.8		<ul style="list-style-type: none"> ・全社員に対して、定期的に健康診断の実施 ・社内、車内において禁煙・分煙の実施 ・感染症対策のガイドラインを作成し、実行の徹底 ・空気清浄機・間仕切りの設置による事務所内の環境整備 	ゴール	指標
ゴール8									
ターゲット	具体的な取組								
8.8	社会(1)イ								
10	全ての従業員にスキルアップのための研修等の機会を提供すると共に、社会に役立つ情報の外部への発信やインターンシップの受け入れなど、社内外にわたる人材の育成に取り組んでいる。	経済・社会 (人材育成)		 4.4	 8.2、8.6	 17.17	<ul style="list-style-type: none"> 【社内】 ・中期経営計画に関わる研修会の定期的な実施や、業務に関わる資格取得の支援を行っている。 【社外】 ・メーカーと協働し、市場の需要の流れに対して弊社取り扱い商品がどう貢献出来るかについて、得意先向けの研修会を定期的に企画・実施している。 	ゴール	指標
ゴール4									
ターゲット	具体的な取組								
4.4	経済(2)ア								
11	反社会的勢力の排除、汚職や贈収賄・不正競争行為の防止など、法令を遵守する体制を整備している。	社会 (不正防止)		 16.1、16.3、16.5			<ul style="list-style-type: none"> ・反社会的勢力に対する基本方針を定期的に社員に周知 	ゴール	指標
ゴール16									
ターゲット	具体的な取組								
16.5	社会(1)イ								
12	自社のSDGsの取組みをマネジメントする担当者や担当部署を設置し、CSV(※)などを適切に推進すると共に、災害時等の事業の継続や事業承継など持続可能な事業経営に取り組んでいる。	経済・社会 (持続可能性)		 11.b	 12.6	 13.1	<ul style="list-style-type: none"> ・SDGs推進のプロジェクトメンバーを選出し、働き方、防災、緑化の観点にて戦略を策定予定。【2022年4月開始予定】 	ゴール	指標
ゴール11									
ターゲット	具体的な取組								
11.b	社会(2)ア								

※CSV(Creating Shared Value: 共通価値の創造)
企業が社会課題に取り組み、社会に対して価値を創造することでビジネス(経済的価値)を創出すること。

SDG s 達成に向けた宣言書

宣言日 令和 3年 9月 14日

団体名 山十株式会社

私たちは、SDG s の内容を理解し、SDG s の達成に向けた方針及び取組を以下のとおり宣言します。

◆ SDG s 達成に向けた取組方針等

弊社経営理念「感謝報恩の心と価値の創造によって社会と社員一人一人の幸せを実現する」
 に向かって、社業を通じて社会貢献を実現できる具体的な取り組みを行い、柔軟な働き方の上に個人の成長を感じる
 ことで物心共に豊かと感じられる社員の絶対数を増やす。

◆ SDG s 達成に向けた重点的な取組

達成を 目指す分野 に「○」		SDG s 達成に向けた 重点的な取組	指標 (KPI) ・ 目標値 ※目標値は、いずれかの目標年で 設定してください。		最も関連性のある 「北九州市SDG s 未来都市計画」の 指標や取組 ※どちらか一方のみの 記載で構いません。
経済	○	テレワーク推進	指標 (KPI)	営業社員・事務社員 事務所出社率	指標
社会	○		目標値		具体的な取組
環境			2023年 (その他の場合) ()年	2020年100% 2023年70%	
経済	○	防災安全合わせガラス普及	指標 (KPI)	住宅における防犯合 わせガラス出荷数	指標
社会	○		目標値		具体的な取組
環境			2030年 (その他の場合) ()年	2020年 665枚 2030年 1500枚	経済 (2) ア
経済	○	コケ緑化事業の立ち上げ	指標 (KPI)	コケ関連製品の販売 設置平米数	指標
社会			目標値		環境 (1) ②
環境	○		2023年 (その他の場合) ()年	2021年0㎡ 2023年3000㎡	具体的な取組

記載について

- ・ 「SDG s 達成に向けた重点的な取組」は、3つまでご記入できます。
- ・ 必ず全ての分野（経済・社会・環境）の達成を宣言してください。
 （1つの取組みで3つの分野を達成しても、複数の取組みで3つの分野を達成しても構いません）
- ・ 指標（KPI）は、原則として数値目標を記載してください。

地域課題への取組み

団 体 名 山十株式会社

私たちは、地域課題の解決を通じてSDGsを達成するため、北九州市の取組みに参加しています（今後、参加します）。

取組名	具体的な取組内容
7 北九州イクボス同盟	【2021年9月】 イクボス加盟 【2022年9月】 弊社の年間戦略スケジュールに管理者のイクボス セミナー（講座）参加を追加

記載について

- ・参考「企業等が参画可能な取組一覧」の中から、現在取り組んでいるもの（今後取り組むもの）を少なくとも一つ選択し、具体的な取組内容を記載して下さい。
- ・これから取組みを始める場合は、選択した取り組みの担当部署に連絡をし、所定の手続きを済ませた上で本書を提出して下さい。
- ・参考「企業等が参画可能な取組一覧」以外で、貴団体が自主的に行っている取組みについても、併せて記載いただいても構いません。